

目次章-00 ^{にほん} 日本人と ^{ぶしどう} 武士道

* 金の世を 人の世にとは 何をさす

欲ありてこそ 燃える我なり * T18

To say the world of money

Is the world of man

People try their best?

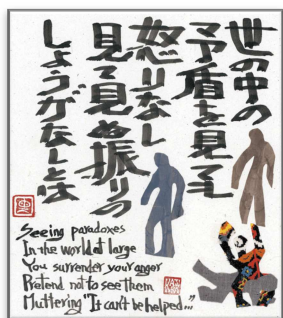
* 世の中の 矛盾を見ても 怒りなし

みて見ぬ振りの しょうがなしとは * T536

Seeing paradoxes In the world at large

You surrender your anger Pretend not to see them

Muttering "It cannot helped"



- ◇ 我が欲の 思いのままに 眺めれば 俗人ゆえ 見るものあり T30
- ◇ 親を見て 子供は育つと 云うけれど 馬鹿正直は 駄目オヤジなり T517
- ◇ 勤勉で 正直者が 馬鹿を見る 日本の政治 子供をために T431
- ◇ 希望とは 何をしたかで 決まること 思うだけでは 何も起こらぬ T2439

「まえがき」

{潜在意識の武士道} 日本人は勤勉と正直であれと育てられてきました。

武士道の根本精神は「卑しさ・卑怯・卑劣・卑屈・を恥じること」、つまり善悪ではなく尊卑が問題なのである。細田 晴子氏 (Profile)

敗戦の結果、民主主義の教育がもたらした最大の効果は女性の解放にあります。女性の持つ感性の豊かさを最大限に引き出すことがこれから教育界に必要です。これからの日本の未来が世界から期待されています。

武士道の精神は深く日本人の潜在意識の中に伝承されているようで、日本人の気質である先祖伝来「匠」、の物造り発想は根底に武士道の精神があったから近代化に貢献できたのです。教育が追従型から独立型になるかが、世界から注目されています。

日本人の信頼は高く、日本製品は嘘や騙しのない製品で素晴らしく、多くの旅行者を呼び込んでいます。地方への訪問では素朴な出会いがあり、全国で相手を思いやるおもてなしの心は旅行者を和ませます。日本中どこに行っても清潔な便所があります。世界最高の治安維持はどこでも安全です。

各章の下段は対処法を記してあり同感して戴ける対処法があれば幸いです。

「表紙：絵」	「戦争を やめてと叫ぶ 泣く女」	01
日本人と武士道	「まえがき」	02
目次		03・04・05

❗ やってみなっせ どぎゃんかなるよ ❗

第Ⅰ章 「大学の選択」	(やってみれば どうにかなるよ！)	
I章-01	目次 (絵)	「マハトマ ガンジー」 06
I章-02	従順な国民性	「日本人の気質」 07
I章-03	馬鹿正直は楽しい人生	「理・工学部」 08
I章-04	人の欲望を知ること	「経済・金融学部」 09
I章-05	正義とは立場変われば互いが正義	「政治学部」 10
I章-06	貧之人と金持が一緒では不平等	「法学部」 11
I章-07	感謝される最高の人生	「看護学部」 12
I章-08	仁の道	「医学部」 13
I章-09	消防署の選択	「消防大学」 14
I章-10	正義とは権力者の方便か	「警察大学」 15
I章-11	防衛は攻撃せねば守れない	「防衛大学」 16
I章-12	人の感性はどここの国でも同じ	「文学部」 17
I章-13	芸術は今の常識との闘い	「芸術学部」 18
I章-14	修士、博士が多すぎるのでは	「修士・博士課程」 19
I章-15	一流は理性の強さ示すこと	「メジャー大学」 20
I章-16	常識の一流人より独創の二流人	「マイナー大学」 21

❗ なんば しょごたっと ❗

第Ⅱ章 「社会への挑戦」	(なにを したいのですか?)	
II章-01	目次 (絵)	「地球とは」 22
II章-02	人生の豊かさとは	「リスクとチャンス」 23
II章-03	闘争心は自分への挑戦	「スポーツ」 24
II章-04	会話ができない英語教育	「外国語、英語」 25
II章-05	活動するには勇気が必要	「ボランティア」 26
II章-06	日本人らしさの教養	「教養科目」 27
II章-07	仲間が大勢、個人が見える	「中小企業」 28
II章-08	学歴重視は会社を潰す	「大企業」 29
II章-09	年功序列と責任回避	「公官庁&役所」 30
II章-10	井戸の中は常に定温	「小・中・高教諭」 31
II章-11	老害を排除するのが先決	「大学教授」 32
II章-12	貧富の格差は日本全体に蔓延	「格差社会」 33

❗ どぎゃんか ならんとだろか ❗

第Ⅲ章 高等学校の選択 (どうにか ならないの?)

Ⅲ章-01	目次 (絵)	「文明は」	34
Ⅲ章-02	トンテンカン親父	「人生のチャレンジ」	35
Ⅲ章-03	技術が楽しくなるには	「工業高校」	36
Ⅲ章-04	相手の立場で物を見る	「商業高校」	37
Ⅲ章-05	沿岸漁業は無限の食糧庫	「水産高校」	38
Ⅲ章-06	海中に波消し漁礁	「波浪対策」	39
Ⅲ章-07	地方再生の投資	「農・林業高校」	40
Ⅲ章-08	環境の再生に活路	「技能高校の新設」	41
Ⅲ章-09	大切な時期に友は作れず	「受験高校」	42
Ⅲ章-10	人生の目標を決めれば	「浪人」	43
Ⅲ章-11	専門という言葉に騙されるな	「専門学校を選択」	44
Ⅲ章-12	出会いが人生を決める	「高校から実社会へ出る人」	45

❗ どぎゃんすれば よかろうか ❗

第Ⅳ章 「高等学校の環境」 (どうすれば すればいいの?)

Ⅳ章-01	目次 (絵)	「地球には」	46
Ⅳ章-02	生徒から高校の先生へ質問	「大学入試で知りたいこと」	47
Ⅳ章-03	知らない世界は自分を広げる	「外国留学が一番の近道」	48
Ⅳ章-04	日本は戦争を放棄した国	「教科書の検定制度」	49
Ⅳ章-05	老若男女の出会いが必要	「お祭り・青年団・消防団」	50
Ⅳ章-06	退学後は知らない教育機関	「落ちこぼれても日本人」	51
Ⅳ章-07	小さな声を見逃な	「学歴重視の学童相談所」	52
Ⅳ章-08	諮問なら企業の旗手に	「教育改革は学者では無理」	53
Ⅳ章-09	どうしてペナルティを取るの	「大学入試の検定制度」	54
Ⅳ章-10	世界に通用する日本人を	「世界の先生との交流」	55
Ⅳ章-11	社会音痴は困りもの	「社会と共に歩む先生を」	56
Ⅳ章-12	出会いは世界を広げる	「公官庁職員の中途採用」	57
Ⅳ章-13	人生の選択	「高校の現状」	58
Ⅳ章-14	都会集中と地方衰退	「進学と収入」	59

? どぎゃん おもうな ?

第V章「義務教育の画一化」 (どう おもいますか?)

V章-01	目次 (絵)	「クエッション?」	60
V章-02	自立の道	「独立心が必要」	61
V章-03	親の七光	「見栄っ張り」	62
V章-04	仲良でいいですね	「二人だけの出発」	63
V章-05	だめな子なんか、いないよ	「いたずらっ子・悪い子」	64
V章-06	大人から見た良い子とは	「良い子・しつけ」	65
V章-07	優等生は孤独の始まり	「お受験の私学小学校」	66
V章-08	近所の遊び友達	「公立小学校」	67
V章-09	思いやりのある優しい子	「友達・仲間」	68
V章-10	男女の混じり合い	「公立中学校」	69
V章-11	競争・孤独・無関心	「受験目的の私立中学校」	70
V章-12	好きな道を見つけよう	「アメリカ追従型の教育」	71
V章-13	改革が認められない職場	「希望が持てますか」	72
V章-14	教育は教師と育師が必要	「育師とは」	73

? どぎゃんか せんといかん ?

第VI章「義務教育の自由と平等」 (どうにか しなければ!)

VI章-01	目次 (絵)	「エクスセレーション!」	74
VI章-02	子供達は人間の子	「機能主義と合理主義」	75
VI章-03	どうして私が落ちこぼれ	「暗記の勉強が苦手なだけ」	76
VI章-04	暗記の試験がない世界	「物造りはどうなるの」	77
VI章-05	サークル&部活	「同窓の仲間は一生の宝」	78
VI章-06	T Vゲームは楽しいよ	「孤独・ニートの始まり」	79
VI章-07	15歳で元服して大人に	「刑法の教育が必要では」	80
VI章-08	形態のみで判断するな	「大人失格ではないのか」	81
VI章-09	教師に時間を	「生徒の為に時間を」	82
VI章-10	人生に思う	「実行すれば答えはあるよ」	83
VI章-11	情けない・楽しいな	「人生の安心」	84
VI章-12	教育のこれまで・と・これから	「教育界に感謝と希望」	85
VI章-13	本書内の表現	「表現内容」	86
VI章-14	あとがき	「友人の応援に感謝」	87
VI章-15	(絵)	「マザーテレサ」	88